

2022年3月14日

日本ユニシス 山梨中央銀行が次期勘定系システムとして パブリッククラウドのフルバンキングシステム『BankVision on Azure』の採用を決定

～ お客さまと地域社会に貢献する付加価値型バンキングへの変革を目指す ～

日本ユニシスは、株式会社山梨中央銀行（本店：山梨県甲府市、頭取：関 光良氏 以下、山梨中央銀行）から、次期勘定系システムとして「BankVision on Azure」を採用する決定を受け、2023年度稼働に向けて共同プロジェクトを開始しました。

「BankVision on Azure」は、地域金融機関が目指す地域社会のDX化、お客さまの生活空間に溶け込む金融サービスの創出、経営資源の効率化を実現する「新時代の金融サービス向けプラットフォーム」であり、地域金融機関のビジネスモデル変革を実現していきます。

【採用の背景】

人口減少・労働力不足・新型コロナウイルス流行・VUCA 時代到来など、社会情勢が大きく変化していく中で、山梨県域においても、これらの社会課題への対応が一層重要になっています。このような状況下、山梨中央銀行は、現行 BankVision をベースとしながらも、日本マイクロソフトのパブリッククラウドである Microsoft Azure で稼働する最新の勘定系システムであること、銀行内DX化・経営資源効率化および銀行ビジネスモデル変革を実現できることから、「BankVision on Azure」を採用し、お客さまと地域社会に貢献する付加価値型バンキングへの変革を目指しています。

【BankVision on Azure 概要】

国内初となるパブリッククラウド環境で稼働する勘定系フルバンキングシステムで、2021年5月に北國銀行にて稼働を開始しました。

「BankVision on Azure」により得られる効果は以下のとおりです。

- ① API 接続プラットフォームとのつながり
オープン API プラットフォーム Resonatex との連携により、セキュアな環境下でのオープン API 公開を、低コスト、かつスピーディに実現することが可能となり、Fintech 企業などと API 接続することで先進的なサービス・データを取り込むことができます。
- ② データ活用プラットフォームとのつながり
Azure で標準提供している各ソリューションを用いることで、データ活用プラットフォーム（データレイク）を効率よく構築することができ、勘定系をはじめとする各種データをクラウド上で収集・蓄積・分析・活用およびデータドリブンの仕組みを形成することができます。
- ③ お客さまと地域社会に貢献する付加価値型バンキングへの変革を伴走支援
Fintech 企業などから API 接続にて取り込んだサービスとデータ活用プラットフォーム上のデータ分析・活用を掛け合わせて、お客さま視線の新たな金融サービス（金融サービス DX）および地域事業体の業務効率化（地域社会 DX）を実現することで、共創価値創造業・付加価値型バンキングへのビジネスモデル変革を伴走支援します。

④ 基盤更改時における環境構築費用のコスト抑制、検討負荷削減

クラウド基盤となることで、定期的に到来する基盤更改時における環境構築費用のコスト抑制および検討負荷削減を図ることができます。

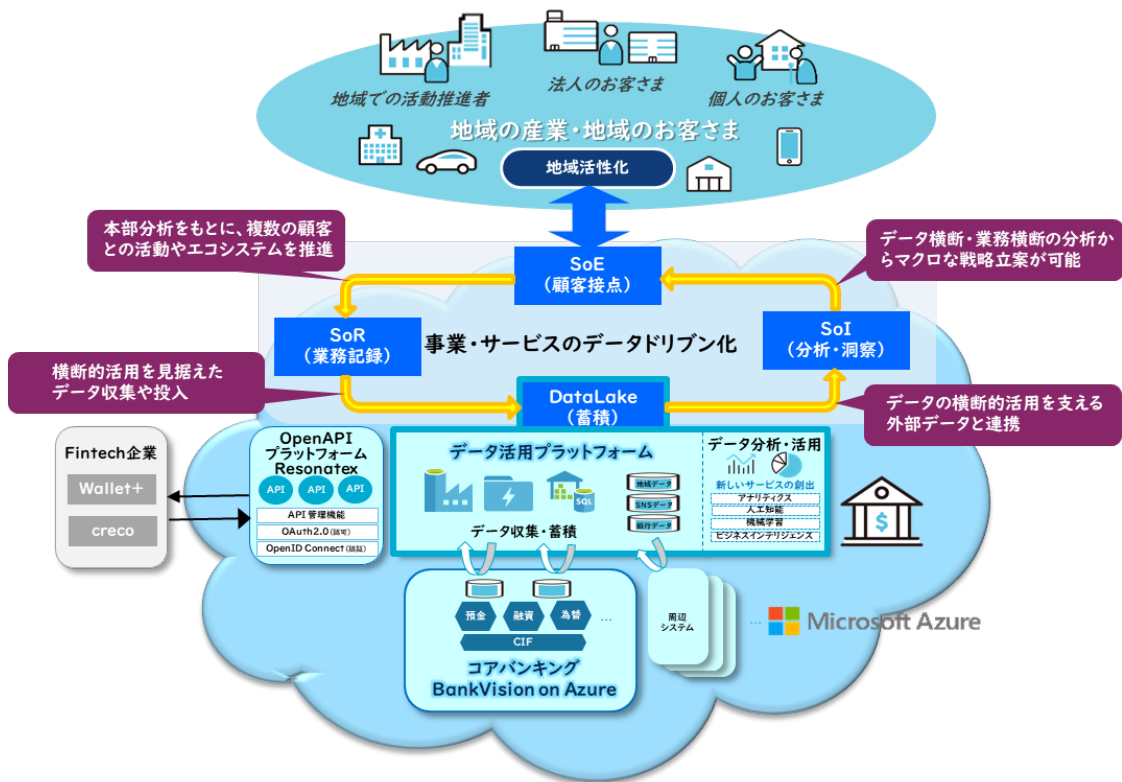
⑤ 柔軟な基盤リソース・料金体系による開発のスピード・自由度向上

基盤リソースの増強においてハードウェアの調達は不要であり、業務量の増加や業務範囲拡張が求められる局面においても柔軟に対応でき、利用料金もリソース増減において従量課金制となっていることから、効率的な投資対効果を生み出すことができます。
また、スピード感・自由度ある環境構築・開発することが可能となるため、競争力強化・差別化を目的とした迅速な顧客サービスを展開できます。

【今後の取り組み】

日本ユニシスは、山梨中央銀行の社会的価値創出につながる変革を伴走するとともに、ビジネスエコシステムを生み出す戦略的なバンキングシステムとして、「BankVision」の高度化によって得られる関連業務を含めたシステム全体の開発スピード・生産性向上、および経営資源最適化をおこなっていきます。

《お客さまと地域に貢献する付加価値型バンキング実現イメージ》



以上

■関連リンク：

- ・次世代勘定系システム「BankVision」 <https://www.unisys.co.jp/solution/lob/fs/bankvision/>
- ・株式会社山梨中央銀行 <https://www.yamanashibank.co.jp/>

- ・2019年11月21日付ニュースリリース

国内初、パブリッククラウドでのフルバンキングシステム 2021年稼働に向けて、プロジェクトを開始～ 北國銀行が、オープン勘定系システム「BankVision」の基盤に Azure の採用を決定～

https://www.unisys.co.jp/news/nr_191121_bankvison.pdf

- ・2021年5月6日付ニュースリリース

国内初、パブリッククラウドでのフルバンキングシステムが北國銀行で稼働開始～「BankVision on Azure」により、地方銀行のビジネスモデル変革を推進～

https://www.unisys.co.jp/news/nr_210506_bankvision.pdf

※BankVision、Resonatex は、日本ユニシス株式会社の登録商標です。

※Azure、DataFactory、DataLake、SQL DWH は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

https://www.unisys.co.jp/newsrelease_contact/



BIPROGY

日本ユニシスは、2022年4月1日付で会社名（商号）を「BIPROGY 株式会社（ビプロジーカブシキガイシャ、英語表記：BIPROGY Inc.）」に変更します。